



かぼちゃっこ

「笑顔きらきら・夢いっぱい・いきいきチャレンジ宮小っ子」

令和2年
2月29日
No.15

保護者ならびに地域の皆様には、常日頃から本校の教育にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。本校の教育に対して、11月に児童、保護者の皆様にアンケートを行いました。その結果について本紙面にてお知らせいたします。

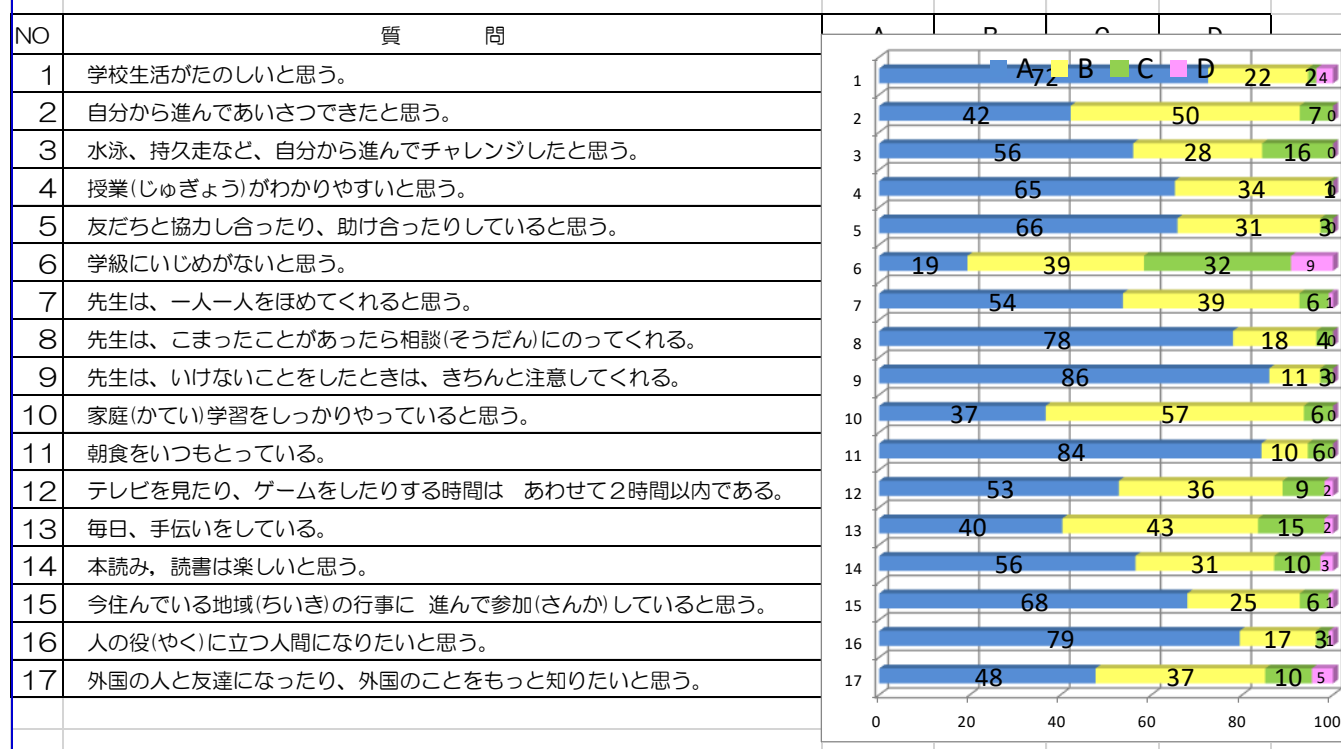
これらの結果を踏まえ、子どもたちがつながり合い響き合いながらのびていく学校を経営の核として、勢いのある教育活動を推進していきます。

令和元年度 学校生活アンケート結果

1 児童のアンケート結果（3年生以上）

自分の気持ちにあうものをえらび、□の中に○をかこんでください。

（A□：そう思う B□：だいたいそう思う C□：あまりそう思わない D□：思わない）



(1) A 評価が多い項目について

- ・ 8・9の評価が高く、児童と教師の信頼関係がうまく構築されています。児童の思いに耳を傾け、悪い行いに対しては、なぜ悪いのか、どうすればよかったのかを考えさせながらさらに適切な指導に努めます。
- ・ 11の評価が高く、朝食をしっかりと食べている様子がうかがえます。保護者の皆様のご理解のおかげです。ありがとうございます。
- ・ 16の評価が高く、自尊心が育ってきています。授業や生活の中で一人ひとりのよさを伸ばし、係活動や委員会活動などで児童自らが、自分の思いを持って進んで取り組める場面を多く取り入れます。

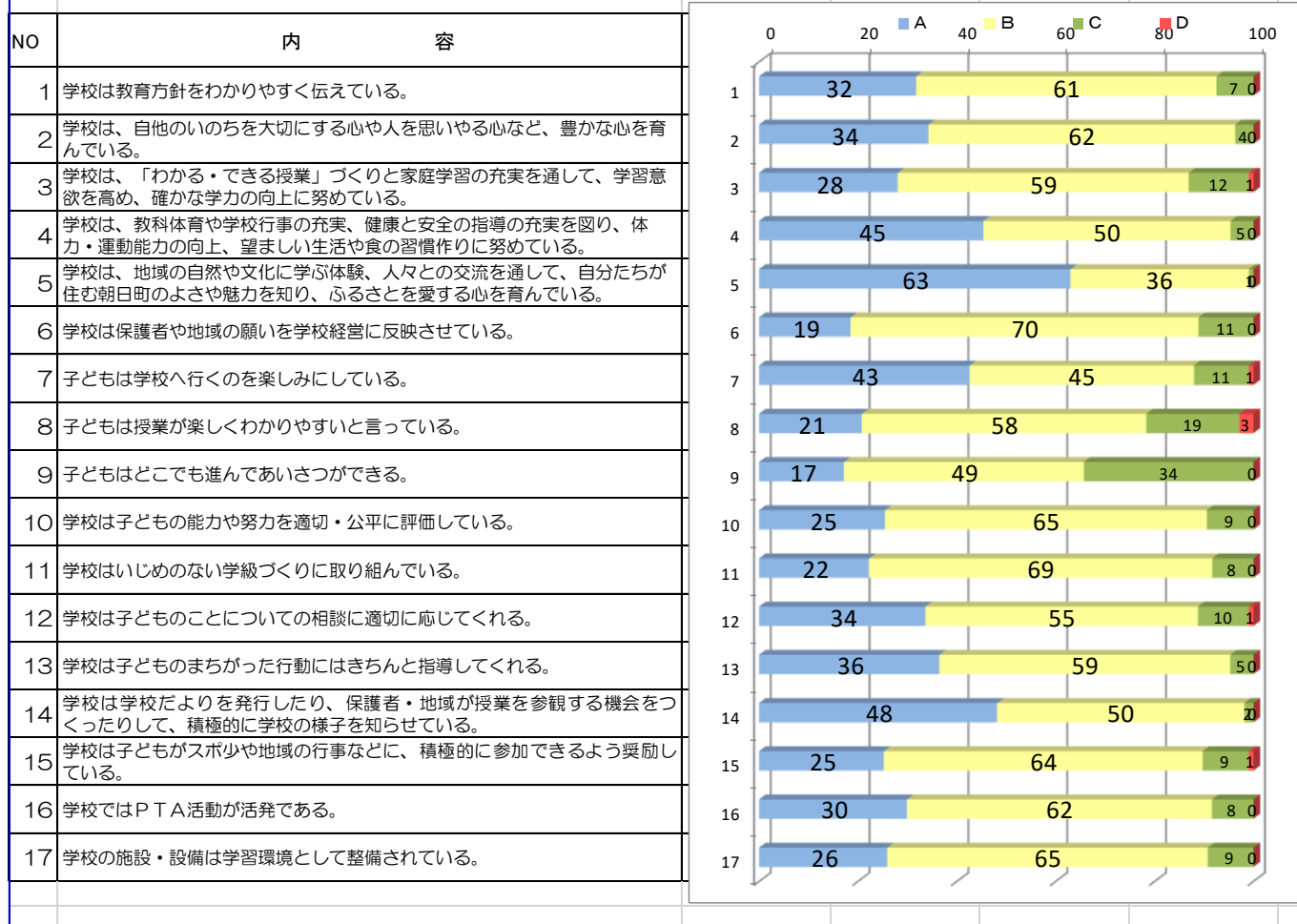
(2) A 評価が少ない項目について

- ・ 6の評価が低く、いじめがあると感じている児童の割合が高くなっています。いじめのとらえ方が「けんかやふざけ合いであっても、好意で行った行為でも、相手が苦痛に感じるものすべて」と捉えるため、児童には厳しく見るように意識させています。相手意識を持たせ、悪口や意地悪など自分がされて嫌なことは相手にはしない気持ちを育てていきます。
- ・ 10の評価が低く、家庭での学習の充実を図る必要があります。特に上学年は、宿題のみにならず自主学習に工夫して取り組めるように指導していきます。
- ・ 2・13の評価が低く、進んであいさつや手伝いができていないと感じています。学校・PTA・家庭の連携で児童が身に着けられるように取り組んでいきます。

2 保護者の皆様からのアンケート結果

ご協力ありがとうございました。

(A:よくあてはまる B:あてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない)



(1) A 評価が多い項目について

- ・5の評価が高く、地域の自然や文化、ふるさとを愛する子どもの育成にご理解いただいています。今年度は、コミュニティスクールを活かし、生活科・総合的な学習の時間を主としたカリキュラムの見直しを図り、地域に出向いて学ぶ学習活動を全学年で取り組みました。今後も、子どもたちにつけたい資質・能力を明確にして、地域素材を活かした授業づくりに努めていきます。

(2) A 評価が少ない項目について

- ・9はAの評価が低くD評価が高いことから、進んであいさつは、うまくできていないことが表れています。児童の評価も同様でした。あいさつする意味づけや当たり前のことであることなど、学年に応じた指導に取り組みます。大人が手本となりあいさつしたり、あいさつした子どもを誉めてあげたり、学校・家庭・地域と連携して、指導を行っていきます。
- ・8はAの評価が低くDの評価が高いことから、授業は難しいと感じています。ICT機器を活用したり、学習形態を工夫したりして、分かった・できたという達成感があり、友達と関わり合いながら楽しく学ぶ授業づくりを行っていきます。
- ・6の評価が低く、保護者や地域の願いが学校経営に強く反映されていないことが表れています。保護者や地域の方々の情報を得る機会を持ち、可能かどうか判断し反映したりお知らせしたりできるように努めていきます。

第3回 学校運営協議会 2月27日



下記のような話し合いが行われました。

- ・地域学習、地域の先生の活用は地域の方々も喜んでいる。
- ・外国人との関りとして、地域おこし協力員や農家民宿を活用してはどうか。
- ・あいさつは、高学年が恥ずかしがっているようだ。
- ・下校時に、地域の方々から子どもたちに声がけできれば。
- ・「かぼちゃっこ見守り隊」の活動内容を検討し再編成してはどうか。